

異分野融合近未来型毒性学セミナー Digital Toxicology Conference 大会のご案内

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、この度 2024 年 7 月 5 日（金）に、第 51 回日本毒性学会学術年会（JSOT2024）サテライト企画として、異分野融合近未来型毒性学セミナー Digital Toxicology Conference(DTC)大会を、福岡サンパレスおよびオンライン（ZOOM）のハイブリッド形式でリアルタイム双方向性配信により開催させていただくこととなりました。

毒性学 Toxicology は、医薬品や化学物質の有害反応を明らかにし、その発現機構を解明する「ヒトに対する」安全性評価の科学として、社会生活の環境づくりに貢献しております。

そもそも「網羅性」の科学である毒性学は、形態から機能までの幅広い検討による膨大なデータと向き合う Digital Toxicology として展開してきた経緯もありますが、今回—Society5.0 時代／デジタル医療時代の毒性学とは？—をテーマとして、昨今長足の進歩を遂げた Digital 技術（IoT、人工知能（AI）、ビッグデータ）の活用により、次の時代の毒性学はどうあるべきか？、次世代のヘルスケア推進にどう貢献できるか？、を皆で考え、発信する機会にできればと考えております。

大会名：JSOT2024 サテライト企画 Digital Toxicology Conference 大会

開催日：2024 年 7 月 5 日（金）

開催形式：現地および ZOOM のハイブリッド形式

現地会場：福岡サンパレス ホテル&ホール 「2F 平安」

大会ホームページ：<https://www.jsot2024.jp/dtc/>

オンライン参加登録サイト：<https://peatix.com/event/3872259>

Digital Toxicology Conference 大会長

安西 尚彦（千葉大学）

◆予定プログラム：

- ・特別対談企画「池谷裕二 vs 岸 拓弥 ChatGPT の登場で変わる時代、研究者は AI にどう向き合うべきか？」
- ・緊急討論会「毒性学の重要性：『健康食品』が露呈した『食の安全』危機」
- ・会長講演「毒性学ってナンだ？、再び」
- ・基調講演「デジタル毒性学の観点から相分離を考える：神経毒性と相分離」森英一朗先生
- ・特別講演 1 「世界的な仮想対照群（VCG）の潮流と、本邦における取組の実際（仮）」佐藤玄先生
- ・特別講演 2 「病理 AI（仮）」Dr. Julie Boisclair
- ・シンポジウム 1 「Virtual Control group を活用した動物実験の変革（仮）」
- ・シンポジウム 2 「modeling & simulation」
- ・フロンティアセミナー「Post AlphaFold2 時代の毒性学：構造プロテオミクスに基づく毒性評価」武田 一貴 先生